



国勢調査2025

調査結果から分かること

全ての人と世帯を対象に5年ごとに実施している国勢調査。調査が始まる9月が、いよいよ目前となりました。そこで今回は、国勢調査の結果が何に利用されているのかや、調査結果から分かる東海村の特徴の一部を紹介します。

国勢調査は、国や地域の政策に生かされる大変重要な調査です。9月下旬から調査員が訪問しますので、ぜひご協力ください。



▲総務省統計局／
国勢調査2025
キャンペーンサイト

調査結果の活用方法

国勢調査の結果は、「衆議院小選挙区の区割りの改定」「地方交付税の算出」のほか、「人口減少対策」「少子高齢化対策」「防災・災害対策」「教育」「地方創生」など、国や地方公共団体のあらゆる行政施策に幅広く活用されています。

また、民間企業が店舗の出店計画を立てる際には年齢別の人口等の結果を利用するなど、多方面で活用されています。

前回調査から分かる“東海村”

【令和2年国勢調査(就業状態)】

	就業人数 (人)	情報通信業 (%)	学術研究、専門・ 技術サービス業 (%)
茨城県	136万2,944	1.91	4.36
東海村	1万8,037	3.88	13.61

令和2年の国勢調査(就業状態)の結果から、東海村は県内でも「情報通信業」や「学術研究、専門・技術サービス業」に従事している方の割合が高いことが分かります。

【問い合わせ】政策推進課計画調整担当(☎282-1711 内線1306)

\\ ご協力ください! //

「東海村第5次地域福祉計画」策定のためのアンケート



村では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるまちを目指し、東海村地域福祉計画を策定しています。

この計画は、社会福祉法に基づき策定しており、5年ごとに見直しを行っています。このたび、令和8年度からの新しい計画の策定に向けて、村民の皆さんの地域生活の状況や、福祉に関するご意見などを把握するため、アンケート調査を実施します。

【対象】

村内在住・在勤・在学の方

【回答方法】

右上の二次元コードを読み取り、ご回答ください。※Webでの回答が難しい方は、地域福祉課(役場行政棟1階)へお越しください。

【回答期限】

9月15日(月・祝)

【その他】

回答いただいた情報は、地域福祉計画策定に関する業務にのみ利用し、ほかの目的には利用しません。



【問い合わせ】地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当(☎282-1711 内線1133)